

3月定例会概要

平成23年3月定例会は、2月28日から3月18日までの19日間の会期で行われました。

今定例会では、平成23年度一般会計予算(総額136億円)、特別会計・事業会計予算(総額88億8777万円)、平成22年度一般会計補正予算(総額7432万円の増額)、特別会計・事業会計補正予算(5119万円の増額)の各予算案22件、条例改正案など27件、副市長、固定資産評価員及び固定資産評価審査委員会委員の選任に関する同意を求める人事案3件、合計52議案が市長から提出されました。



8日から10日にかけては一般質問に14名の議員が登壇し、11日から15日には総務文教・産業建設・福祉環境委員会へ、付託された議案について審議しました。
最終日18日には、提出された議案についてすべて原案のとおり可決されました。

委員会審査

3月11日、14日、15日には各委員会において審査が行われました。

陳情2件の審査の結果については、1件を採択、1件を不採択としました。

総務文教常任委員会

総務文教常任委員会に付託されました議案は、平成23年度一般会計予算案の関係部分及び、特別会計予算案2件、平成22年度一般会

産業建設常任委員会

産業建設常任委員会に付託されました議案は、平成23年度一般会

計補正予算案の関係部分及び、特別会計補正予算案2件、条例案4件、事件案2件の計10議案でした。
審査結果は、賛成多数または全員一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。
回遊性のあるまちづくりのため、市所有の美術品を有効に活用して欲しいとの意見、また、今回、震災における、飯山市の対応は昼夜問わずご苦労をいただいているが、市民への広報にも力を注いで欲しいとの意見がありました。

計予算案の関係部分及び、特別会計予算案4件、水道事業会計予算案、平成22年度一般会計補正予算案の関係部分及び、特別会計予算案4件、水道事業会計補正予算案、条例案3件、事件案11件の合計26議案でした。

審査結果は、全議案とも全員一致で原案どおり可決すべきものと決しました。

陳情第1号「北町区の市道の改修等に関する陳情」につきましては、全員一致で採択すべきものと決しました。なお、第二次高校統合に伴い、現・飯山北高校に新・飯山高校が整備されるのに併せ、通学路の安全確保など県と連携して、周辺の道路整備をしっかりと進められたいとの意見がありました。

福祉環境常任委員会

福祉環境常任委員会に付託されました議案は、平成23年度一般会計予算案の関係部分及び、特別会

一般質問

3月8日から10日にかけては、14名の議員から市政に対する一般質問が行われました。

※以下、内容は要約して掲載させていただきます。

教育行政について



望月弘幸議員

把握しているか伺いたい。

【答弁】学校の備品台帳に載せ管理している。また、保管だけでなく展示が難しい。どのような学習に使っていくか、慎重に進めていく。

【質問】小菅の柱松子が国の重要文化財に指定されたが、今後、地域の活性化そして観光にどう結び付けていくか。

【答弁】新幹線時代に観光と結び付けていく。ふるさと教育の中で、本年度よりしっかりと先生方に教育をしていく。

【質問】中学校が城北・城南に統合し一年を迎える中、今までの検証について伺いたい。通学路の問題は、十分な整備がされてきたか。
【答弁】地域の理解を得ての統合で一年を迎えるが、順調に進んできている。課題は順次進めていく。先生方、生徒が一体となり学校づくりをしている。通学路の整備は順次進めていく。
【質問】登下校にかかる変質者について、昨年、瑞穂地区や常盤地区等で事件があったが、対策について市ではどのように考えているか。
【答弁】市・地域を挙げて取り組んでいる。防犯ブザー、見守り隊、防犯教育を徹底している。青色パトロールカーは12台。
【質問】中学校部活について岳北一円、北信の中学校においてある程度統一できないかと思うが、市教育委員会としてはどのように考えるか。
【答弁】課外活動であるので難しいが、今後合同で検討していく。
【質問】市内小中学校が保管する絵画や彫刻について、市教育委員会で、どのくらい美術品があるか



松太鼓と柱松